

サンマと居場所



子どもたちが輝くのはやっぱり遊びのなかです。
その遊びに必要なものとして3つの「間」があります。

時間・空間・仲間

3つの「間」だからサン（3）マ（間）

さて

ブラジル人学校アポーヨ三重で週1回
公立小学校から放課後ポルトガル語を学びに来る子どもたち20名に
学習支援を開始しました。

つまづきやすい日本語の表現を
算数問題に乗せて楽しく学習します。

ブラジル人らしい明るい気質や人懐こさを持ち
日本の学校で学習規律にも親しんでいる子どもたちは
上手に学習をエンジョイしてくれます。

彼らには

家庭、学校、アポーヨミエの学童、と居場所が3つあります。
居場所がいくつかあると
どこかでつらいことや悲しいことがあっても
ちがうどこかでそれを紛らわせたり忘れさせたりすることができます。
期せずして、子どもたちにとってとてもいい環境になっているわけです。

アポーヨミエの子どもたちにとっても
鈴鹿の子どもたちにとっても
この学習支援が
もうひとつの居場所、サンマでありたいと願っています。

